

第6回女子剣道指導法講習会要項

全日本剣道連盟

1. 趣 旨

正しい剣道の普及・発展を考え、初心者、初級者を対象に指導する女子指導者の講習会を開催し、より高い剣道の技術ならびに指導力の向上を目的とする。

2. 期 日

令和元年6月22日(土)～23日(日) 2日間
22日(土) 午後1時15分(開講式)～午後6時30分(終了)
23日(日) 午前9時10分(開始)～午後3時(閉講式)

3 会 場 日本武道館研修センター 〒299-5231 千葉県勝浦市沢倉582
電話 0470-73-2111 ※別紙案内図参照

4. 主 催

全日本剣道連盟

5. 受講資格および人員

- (1) 各都道府県剣道連盟の登録会員で、剣道五段以上の女子とする。
- (2) 受講人員は、約90名とし、これを超えた場合は全剣連で調整を行い、各関係剣道連盟へ通知する。

6. 講習科目

- (1) 日本剣道形
- (2) 木刀による剣道基本技稽古法
- (3) 竹刀稽古法
- (4) 講話、講義等

7. 日程表および役員・講師名簿は、別紙のとおり。

8. 受講者の申込み

- (1) 講習参加希望者は、各都道府県剣道連盟に申出ること。
- (2) 令和元年5月15日(水)までに、別紙に定める申込様式により、加盟団体を通じて東京都剣道連盟に申し込むこと。

〒105-0004 港区新橋4-24-2

東京都剣道連盟

TEL 03-5405-2166

FAX 03-5405-3680

9. 費用の負担

- (1) 講習参加費は無料。講習会実施の費用は全剣連が負担する。
- (2) 参加者の往復運賃ならびに宿泊希望者の宿泊費・食事代については、個人負担を原則とする。

10. 参加上の留意事項

- (1) 携行品・・・剣道具一式、木刀(大・小)、剣道指導要領、剣道講習会資料、日本剣道形解説書、木刀による剣道基本技稽古法
- (2) 講習参加に当たっては、上記(1)に記載の書籍を熟読のうえ出席すること。

11. 安全対策

- (1) 参加者は、各自十分健康管理に留意して本講習会に参加すること。高齢の参加者については、特に留意すること。
- (2) 全剣連において、講習会実施中、傷害発生の場合は、応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費(手術、入院費は含まない)は全剣連が負担する。
- (3) 全剣連は講習会中の参加者の事故に対し、(講習会場への往復途上は含まれる)傷害保険に加入する。参加者は必ず健康保険証(コピー不可)を持参すること。

12. 個人情報保護法への対応

※参加に当たっては以下を事項をご了承ください。

申込書に記載される個人情報(登録県名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は、全剣連が実施する本講習会のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある

13. その他

当日の申込みは受け付けませんので、ご注意ください。

第6回 女子剣道指導法講習会 申込書

番号	称号	段位	氏 ^(ふりがな) 名	年齢	6/21(金)宿泊 (5,832円税込)	6/22(土)宿泊 (5,832円税込)	6/22(土)昼食 (972円税込)	6/23(日)昼食 (972円税込)
			()		要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	住所	〒						職業
			()		要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	住所	〒						職業
			()		要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	住所	〒						職業
			()		要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	住所	〒						職業
			()		要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	住所	〒						職業
			()		要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	住所	〒						職業
			()		要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	住所	〒						職業
			()		要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	住所	〒						職業

【備考】

1. 受講人員は約90名を限度とし、これを超える場合は全剣連で調整を行いますので、称号・段位・年齢の順にご記入ください。
2. 6月21日(金)、22日(土)の宿泊(1泊2食)ならびに、22日(土)、23日(日)昼食の要・不要をご記入ください。
3. 用紙が不足の場合は、コピーをしてください。